

助成金情報 令和2年 4月

気仙沼市民活動支援センター

〒988-8501

宮城県気仙沼市八日町1-1-10 ワンテン庁舎1階気仙沼市震災復興・企画部 地域づくり推進課内

TEL:0226-22-6600(内335) FAX:0226-24-1226 MAIL:k.npokk@gmail.com

No	対象分野	実施主体・名称		締切日時 助成金額	ホームページ 申請方法
		対象活動	対象団体	お問合せ	
1	子どもの健全育成 関連	社会福祉法人宮城県共同募金会 「むすび丸ピンバッジ募金「赤い羽根みやぎ子ども食堂助成事業」」		令和2年4月15日(火) 必着	<input type="text" value="むすび丸ピンバッジ 赤い羽根"/> <input type="button" value="検索"/>
		宮城県内において「食」の提供と「見守り」を通して、安心して過ごせる子どもたちの居場所づくり活動	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県内に住所を有する地域住民で組織し活動する団体、又は宮城県内で主たる活動拠点を有する団体であること。 定款、会則等を備えていること。 組織の代表者が明確であること。 明朗な会計及び経理を実施し、その報告ができる団体であること。 政治、宗教、営利活動を目的とした団体でないこと。 ※その他条件有り。詳しくは要項参照。	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年4月以降に新しく事業を開始する団体 1団体あたり上限20万円 令和2年3月以前に事業を開始している団体 1団体あたり15万円 令和2年4月以降に開催するネットワーク会議 1連絡会あたり5万円 	郵送
2	子どもの健全育成 関連	一般社団法人児童健全育成推進財団 「健全育成研究助成」		令和2年4月15日(火) 必着	<input type="text" value="児童健全育成助成"/> <input type="button" value="検索"/>
		①一般助成 研究分野、領域は問いません ②児童厚生員養成校特定助成 児童福祉分野における児童の健全育成に関する研究	①助成期間中に日本国内の大学や公的研究機関で研究に従事する者。 ②本財団が認定する児童厚生員養成校において、助成期間中に教育、研究に従事する者。 <ul style="list-style-type: none"> 国内での研究が対象。 推薦者不要。完全公募制。 書類作成、研究の口頭発表が可能な日本語能力を持つこと。 公的補助もしくは他の民間機関からの助成と重複していないこと。 個人研究、共同研究いずれも可。 	1件あたり上限50万円	郵送
3	芸術・文化 関連	公益財団法人カメイ社会教育振興財団 「令和2年度 助成」		令和2年4月17日(金) 必着	<input type="text" value="カメイ 助成"/> <input type="button" value="検索"/>
		①博物館学芸員の内外研修 ②博物館に関する国際交流 ③青少年の社会教育活動 ④文化および芸術等の振興	※要項参照	①1件あたり上限20万円 ②1件あたり上限50万円 ③、④1件あたり上限30万円	郵送(簡易書留など)
				〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋1-1-23 公益財団法人カメイ社会教育振興財団 (カメイ美術館内 受付:10:00~17:00※月曜定休) TEL:022-264-6543 / FAX:022-264-6544 MAIL:info@kameimuseum.or.jp	

4	福祉関連	第一生命保険株式会社 「第72回 保健文化賞」		令和2年4月17日(金) 当日消印有効	第一生命 保健文化賞 <input type="button" value="検索"/>
		健康増進、疾病予防などの保健医療分野、高齢者、障がい者の保健福祉分野、少子化対策等の保健衛生に係る活動	<ul style="list-style-type: none"> 保健衛生(関連する福祉等を含む)を実際に著しく向上させた団体あるいは個人。 保健衛生(関連する福祉等を含む)の向上に著しく寄与する研究または発見をした団体あるいは個人。 ※その他条件有り。詳しくは要項参照。	厚生労働大臣賞：表彰状 第一生命賞：感謝状、賞金(団体20万円、個人10万円) 朝日新聞厚生文化事業団賞：記念品 NHK厚生文化事業団賞：記念品	郵送またはメール
5	環境関連	株式会社ラッシュジャパン 「チャリティバンク助成金」		令和2年4月30日(木) 当日消印有効 (偶数月の月末締切)	LUSH 助成 <input type="button" value="検索"/>
		<ul style="list-style-type: none"> 自然環境の保護活動 動物の権利擁護活動 人権擁護、人道支援、復興支援活動 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模で草の根活動を行っている団体。 他の企業や助成団体からの助成や寄付が比較的集まりにくい団体。 より良い社会を目指して変革するために、問題の根本を見極め、その解決に取り組む努力をしている団体。 ※その他条件有り。詳しくは要項参照。	1団体あたり上限200万円	メール
6	環境関連	公益信託富士フィルム・グリーンファンド 「2020年度 FGF助成」		令和2年5月7日(木) 当日消印有効	富士フィルム FGF 助成 <input type="button" value="検索"/>
		①活動助成 自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動 ②研究助成 身近な自然環境保全のための調査研究もしくは自然とのふれあいを促進するための調査研究	<ul style="list-style-type: none"> 営利を目的としない活動及び研究。 活動及び研究が行われるフィールドは、日本国内であるもの。 ※その他条件有り。詳しくは要項参照。	上限なし ※①、②を合わせた助成総額850万円	郵送(簡易書留など)
7	環境関連	公益財団法人高原環境財団 「子供たちの環境学習活動に対する助成事業」		令和2年5月8日(金) 必着	高原 子供 助成 <input type="button" value="検索"/>
		都会の子どもたちの環境学習活動	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内の保育園、幼稚園、小学校、およびNPO法人等の地域活動団体。 申請者が小学生以下の子どもを対象に行う、緑化や自然体験などの環境保全に関する体験、学習活動。 事業に対し同様の助成を他から受けていないこと、あるいは受ける予定が無いこと。 活動参加者が、おおむね日本国内の都市部またはその周辺地域居住者であること。 	1件あたり上限50万円	郵送
				〒108-0074 東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル11階 公益財団法人高原環境財団 TEL:03-3449-8684 / FAX:03-5420-3418 ※FAXは業務委託先の株式会社ユービーエス宛 MAIL:mail@takahara-env.or.jp	